

# MAKINOHARA

広報まきのはら vol. 95

2009  
12  
05

時代を  
と  
再びつながる塩の道

第24回国民文化祭しづおか2009・塩の道フェスティバル

特集

今夏の地震を忘れない  
防災への取り組み





# 時代を越え、新たな塩の道物語 New Salt Road Story

先人の苦労を知り  
人と人の交流を深め  
文化や伝統芸能を伝える

1\_郷土芸能の祭典で、大江八幡宮の御船神事が先陣を切って、古くから伝わる様りを披露。市内からはこのほか、飯津佐和乃神社の御船神事と蛭ヶ谷の田遊びが披露された／2\_笑顔がこぼれる、塩の道ウォーキング参加者／3\_海水が効率よく日に当たるよう塩田に溝を作る、塩づくり参加者／4\_何時間にもわたり、塩水を煮詰めてくれたボランティアグループ「スマイル」の皆さん／5\_塩づくりでは、先人の苦労を身をもって知ることができた／6\_姿は変われど、塩の道であった場所には、記念モニュメントが建てられている／7\_国選択無形民俗文化財である長野県飯田市の「黒田人形浄瑠璃」。何人もの黒子が巧みに人形を操る／8\_国選択無形民俗文化財である長野県下伊那郡大鹿村の「大鹿歌舞伎」。すべてが大鹿歌舞伎愛好会のメンバーで上演され、その歌舞伎は素人離れのもの／9\_浜松市天竜区水窪町の「八幡神楽」。2匹の獅子による舞は、まるで命が吹き込まれているかのよう／10\_国指定重要無形民俗文化財である森町の「天宮神社一段舞楽」。舞う子どもたちの表情が印象的である



フェスティバル最終日の観  
土芸能の祭典では、塩の道沿  
線市町村の伝統芸能が集まつ  
た。それぞれが個性的な上演  
だつたが、共通して、「地域の  
伝統文化を伝えたい」という  
思いが伝わつてきた。  
大盛況で幕を閉じた塩の道  
フェスティバル。塩の道が、  
時代を越えて再びつながつた。  
これをきっかけに、人と物、  
そして文化の交流が盛んにな  
れば、本市の魅力を全国に発  
信していくだろう。  
今、この瞬間が、新たな塩  
の道の誕生である。



塩の道

塩が専売制になる明治時代まで、相良は塩の産地で、須々木海岸や相良海岸、片浜海岸で盛んに作られていた。信州地方では、漬物産業が盛んで塩の需要が多く、海もないことから、相良などからの塩は貴重なものであった。この運搬経路を塩の道という。

## 塩の道フェスティバル

第24回国民文化祭しづおか2009で、牧之原市がテーマにした「塩の道」関連の催し。  
10月30日から11月1日まで▷30日=塩の道ウォーキング▷31日=塩づくり体験▷1日=塩の道「郷土芸能の祭典」が行われた。







# 家族で準備・話し合い

地震はいつどこで発生するかわかりません。地震が発生したときの行動や備えについて日ごろから家族でよく話し合い、準備しておきましょう。

## 家族で話し合おう

地震が起きたときの行動などについて家族で話し合っておきましょう。

▼日常の防災上の役割と、災時の役割分担を決める。

▼津波や被害危険個所など危険地域を確認し、安全な避難場所を確認する。防災連絡カードを作り、携帯する。

▼家族との連絡方法や避難場所を確認する。

▼経路を把握しておく。

▼津波や被害危険個所など危険地域を確認し、安全な避難場所を確認する。防災連絡カードを作り、携帯する。

## 非常持ち出し品・備蓄品

避難が必要になったときにすぐ持ち出せるように、普段から準備、点検が必要です。

### 「非常持ち出し品」



↑非常持ち出し品（一部）

**備蓄品**

飲料水（1人1日3㍑）、非常持ち出し分と合わせて3日分程度）、食料品（非常持ち出し分と合わせて7日分程度）、衣類、卓上コップ（ボンベ）、口一杯、布製ガムテープ、ビニールシート、簡易トイレなど

ミルク、哺乳瓶、離乳食、おむつ、洗浄綿、おぶいひも、バスタオルやベビー毛布など

懐中電灯、予備電池、ヘルメット、ティッシュ、ペーパー、ナフターやマッチ、手袋、タオル、雨具、紙コップ、下着、紙皿、紙コップ、下着、靴下、タオル、現金、筆記用具、リュックサックなど

↓切り取って財布などに入れて携行しましょう

## 12月6日 地域防災訓練の日

### ■実施スケジュール

午前7時5分	同報無線で地域防災訓練への参加を呼びかける。または訓練中止のお知らせをする。
午前9時	地震発生（サイレン） 訓練開始
午前9時5分	津波警報発令（同報無線） 津波避難訓練を実施
午前9時15分	火災発生（サイレン） 消防訓練を実施
正午	訓練終了（同報無線）

# 防災訓練

訓練に参加し、地域に合った防災体制をみんなで話し合い、協力して訓練を行い、災害に強い地域づくりを取り組みましょう。

12月6日は、地域防災訓練の日です。訓練に参加し、地域に合った防災体制をみんなで話し合い、協力して訓練を行い、災害に強い地域づくりを取り組みましょう。



## INTERVIEW 家庭での備えについて



牧之原市防災指導員  
ひろたか  
小泉博生さん（細江）

地震に備えて、家では家具を金具で固定したり、食器棚の扉が開かないようにしています。そのため、8月の地震では、ほとんど被害はありませんでした。

地震が発生したときはまず身を守り、家の庭に避難するようになっています。

また、非常持ち出し袋を家の横にある簡易倉庫に置き、すぐに持ち出せるようにしています。

この簡易倉庫は床が外れ、その下の地面に穴を掘れば、災害時の簡易トイレとして使える優れものです。

非常持ち出し袋の中身をよく把握し、定期的に点検することが大切です。また、地震はいつも起こるかわかりませんので、発生時に家族と連絡が取れるよう事前に話し合っておきましょう。

### 家族や友人の安否を確認したい

#### NTT災害用伝言ダイヤル「171」

地震が発生したとき、被災地への電話が殺到するため、電話が掛かりにくくなります。そんなとき、キーとなる電話番号を使い、安否などの情報を音声により伝達するNTT災害用伝言ダイヤル「171」で、家族の安否を確認することができます。

##### 録音方法

- ①171にダイヤルする  
▼ガイダンスが流れる
- ②録音の場合は[1]  
▼ガイダンスが流れる
- ③電話番号を市外局番からダイヤル  
(0×××) ××-××××  
▼ガイダンスが流れる
- ④録音する（30秒以内）

##### 再生方法

- ①171にダイヤルする  
▼ガイダンスが流れる
- ②再生の場合は[2]  
▼ガイダンスが流れる
- ③電話番号を市外局番からダイヤル  
(0×××) ××-××××  
▼ガイダンスが流れる
- ④再生する

・伝言の蓄積数は最大10伝言（サービス提供時にお知らせ）  
・伝言保存期間は録音してから48時間

### 外出先で地震発生！そのときどうする？

#### ■デパート・スーパー

手荷物などで頭を保護しながら、商品棚やショーウィンドーから離れる。

#### ■車の運転中

揺れを感じたら、ハザードランプを点灯させ、ゆっくり停止して、ラジオなどで情報を収集する。車から離れるときは、キーは付けたまま、ドアロックはしない。

#### ■エレベーターの中

すべての階のボタンを押し、停止した階で降りる。閉じ込められたら落ち着いて、非常ボタンやインターホンで連絡を取り、救出を待つ。

#### ■海岸付近

海岸からすぐに離れ、高台へ避難する。

#### ■路上

かばんなどで頭を保護し、空き地や公園へ避難する。

## ■年末年始の各施設の開館状況

施設名	と き	12月							1月							
		23 祝	24 木	25 金	26 土	27 日	28 月	29 火	30 水	31 木	1 祝	2 土	3 日	4 月	5 火	6 水
市役所棟原庁舎	☎(23)0001	-	●	●	-	-	●	-	-	-	-	-	●	●	●	●
市役所相良庁舎	☎(53)2600	-	●	●	-	-	●	-	-	-	-	-	●	●	●	●
市役所証明書自動交付機	☎(53)2602	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	●	●	●	●
さざんか	☎(23)0070	●	●	●	●	●	●	△	-	-	-	-	-	●	●	●
い~ら	☎(52)5544	●	●	●	●	●	●	△	-	-	-	-	-	●	●	●
棟原文化センター	☎(23)0002	●	●	●	-	-	△	-	-	-	-	-	●	●	●	●
相良・萩間・地頭方公民館	☎(52)1021	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	●	●	●	●
相良図書館	☎(53)2649	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	●	●	●	●
棟原図書館	☎(23)0094	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●
子育て支援センター棟原・相良	☎(22)0174	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●
棟原児童館	☎(22)6975	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	午後から	●	●	●
相良児童館	☎(52)1535	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●
相良史料館	☎(53)2625	●	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●
相良油田の里資料館	☎(87)2525	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	●	-	●	●
地域包括支援センターオリーブ	☎(22)8822 ※24時間対応	●	●	●	●	-	●	-	-	-	-	-	●	●	●	●
地域包括支援センターさがら	☎(53)1900 ※24時間対応	-	●	●	●	-	●	-	-	-	-	-	●	●	●	●
相良総合グラウンド	☎(52)2451	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●
相良B & G海洋センター	☎(52)4600 相良B & G海洋センター	●	●	●	●	●	△	-	-	-	-	-	△	●	●	●
海浜体育館	☎(22)8899 ぐりんばる	●	●	●	●	●	△	-	-	-	-	-	△	●	●	●
地頭方体育館	☎(22)8899 ぐりんばる	●	●	●	●	●	△	-	-	-	-	-	△	●	●	●
ぐりんばる	☎(22)8899 ぐりんばる	●	●	●	●	●	△	-	-	-	-	-	△	●	●	●
静波グラウンド	☎(22)8899 ぐりんばる	●	●	●	●	●	△	-	-	-	-	-	△	●	●	●
静波体育館	☎(22)8899 ぐりんばる	●	●	●	●	●	△	-	-	-	-	-	△	●	●	●
仁田体育館	☎(22)8899 ぐりんばる	●	●	●	●	●	△	-	-	-	-	-	△	●	●	●
仁田アーチェリー場	☎(22)8899 ぐりんばる	●	●	●	●	●	△	-	-	-	-	-	△	●	●	●
農村の家	☎(53)2618 農林水産室	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●
南遠地区聖苑（火葬場）	☎(58)0044 環境保全センター	●	●	-	●	●	●	●	●	-	午後から	●	●	●	-	●
謝恩閣（火葬場）	☎(24)1000 吉田町牧之原市高崎路	●	●	-	●	●	●	●	●	-	-	●	●	●	-	●
さがら子生れ温泉会館	☎(54)1126	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	20時まで	20時まで	20時まで	●	●

●……開館している日 △……施設の貸出受付のみ

\*図書の返却は年末年始も受け付けています（午後7時まで）。返却場所：相良庁舎当直室（庁舎東側）、棟原庁舎管理室（庁舎西側）



●休業期間  
12月29日(火)  
→1月3日(日)

▼相良庁舎 II  
☎(53)260001

●休業期間  
1月4日(月)  
まで利用できません。

▼市民室  
☎(53)2602

●休館期間  
1月4日(月)  
まで  
年末の施設の利用は12月28日(月)まで、  
窓口業務は12月28日(月)まで、  
日(月)まで、貸出受付は12月28日(月)まで、  
日(月)まで。年始は1月4日(月)から通常業務。  
午後から

▼相良地域 II  
☎(58)0044

●問い合わせ  
んある

▼相良地域 II  
☎(58)0044

# まきのはら2009

激動の一年を振り返る



▲JAハイナン青社年部森間支部が農林水産大臣賞を受賞しました／10月24日



▲浜松モザイカルチャー2009に牧之原市の作品が出展されました／9月19日～11月23日



▲さがら子生れ温泉で会館入館者100万人を達成しました／8月22日



▲国民文化祭・郷土芸能の祭典がいへらで開催されました（11月1日）



▲駿河湾を震源地とする地震が発生し、震度6弱の揺れが牧之原市を襲いました。市内では屋根瓦の落下、断水、東名高速道路のり面の崩落など、多くの被害がありました／8月11日



▲富士山静岡空港開港。坂部小学校の児童が到着する乗客を手作りの手旗を振って歓迎しました。開港の様子を一目見ようと空港は多くの人にぎわいました／6月4日



▲成人式。式には540人の若者が参加し、新成人として第一歩を踏み出ました／1月11日



▲第13回全国茶サミット静岡大会in牧之原での市町村長会議が石雲院で開催されました／1月30日

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
6日 ● 第10回記念しづおか市町村对抗駅伝競技大会 5日 ● 地域防災訓練	15日 ● 川崎小学校開校120周年記念式典 14日 完工式 10日 空港関連大規模農地開発事業「切山大旗地区」	18日 ● 第19回藤田まさと先生を偲ぶ歌の祭典「花咲くしおか」 15日 ● 「花咲くしおか」花いっばいコンクール「職場・地域の部」で牧之原市花の会が最優秀賞を受賞 14日 ● 市が新型インフルエンザ「警戒宣言」を発令	1日 ● 國民文化祭・郷土芸能の祭典。塩の道沿線地域の民俗芸能の競演 6日 ● 牧之原市中里工業団地造成事業安全祈願祭 7日 ● 市文化祭 31日 ● 第4回マニフェスト大賞で牧之原市の「みんなで語ろうまきのはら『逆マニフェスト』実行委員会」が市民部門最高賞のマニフェスト印式	5日 ● 牧之原市市長・市議会議員選挙 24日 ● JAハイナン青社年部秋間支部が「深蒸煎茶の部」で農林水産大臣賞を受賞 25日 ● 飯津佐和乃神社の御船神事 30日 ● 国民文化祭・塩の道フェスティバル塩の道ウォーク 31日 ● 牧之原市が景観行政団体へ移行	19日 ● 牧之原市八幡宮の御船神事 20日 ● 大江八幡宮の御船神事 27日 ● 富士山静岡空港開港記念マキティー☆まつり 30日 ● 横原児童館20周年おめでとうの会	1日 ● 総合防災訓練 8月11日の地震における自主防災活動の検証会 5日 ● 友好交流50周年記念で熊本県人吉市長来市 7日 ● 相良・夏・夢舞台2009 23日 ● 第90回植松庚申堂夏供養花火大会 31日 ● 静波海水まつり花火大会	1日 ● 建設地決定から22年、富士山静岡空港開港 4日 ● 駿河湾を震源地とする地震が発生し、牧之原市で震度6弱。相良海上花火大会中止 11日 ● 駿河湾を震源地とする地震が発生し、牧之原市で震度6弱。相良海上花火大会中止 22日 ● さがら子生れ温泉会館入館者百万人達成 29日 ● WINDBLOW2009	1日 ● さがらサンビーチ海開き 4日 ● フジドリームエアラインズ（FDA）就航開始 11日 ● 第4回さがら草競馬大会 13日 ● 牧之原市新型インフルエンザ対策本部設置 12日 ● 相良油田の里公園で新茶まつり 14日 ● さがら風揚げ大会 15日 ● さがらスボーツフェスティバル	4日 ● 藤間田公園つつじ祭り 12日 ● 青森県三戸町と友好都市提携 13日 ● 第34回さがら草競馬大会 14日 ● 牧之原市アクリングランード開通式 15日 ● 牧之原市新春初顔合わせ会 16日 ● 第3回グリーンティーウォーク	8日 ● 富士山静岡空港アクセス道路開通式 11日 ● 蛤貝神社例祭、蛤ヶ谷の田遊び 12日 ● まきのはら協働シンポジウム 13日 ● あおぞら保育園、静波保育園竣工 14日 ● 横原総合病院経営状況説明会	1日 ● 静波海岸・さがらサンビーチ初日の出 4日 ● 牧之原市新春初顔合わせ会 5日 ● 第3回グリーンティーウォーク 13日 ● 第13回全国茶サミット静岡大会in牧之原 14日 ● 第52回田沼意次牧之原市マラソン大会 15日 ● 蛤貝神社例祭、蛤ヶ谷の田遊び 16日 ● まきのはら協働シンポジウム 17日 ● あおぞら保育園、静波保育園竣工 18日 ● 第13回全国茶サミット静岡大会in牧之原での市町村長会議が石雲院で開催されました／1月30日

主な出来事（1月1日から12月6日）

# 生活情報あれこれ

\*作品に添えて支払う  
▼小・中学生＝無料  
▼高校生＝300円 ▼一般＝  
500円

＊出品期間  
▼小・中学生、市内高校＝学校の指定日  
市外高校＝1月4日㈪～1月8日(金)

市民の生涯学習「はら塾」の講師を募集

<b>出発時間</b>	▼相良庁舎＝午前8時30分▼さざんか＝午前8時45分
<b>対象</b>	市内在住で、在宅介護をしている人
<b>申込方法</b>	電話で申し込む
<b>参加費</b>	一人2000円（当日集金）
<b>定員</b>	20人（先着順）
<b>申込期限</b>	1月12日（火）
<b>申込先</b>	地域包括支援センターさがら 北川
	(53) 1900

**平成21年工業統計調査に協力をお願ひします**

12月31日現在で調査を実施します。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象に、その活動実態を明らかにすることを目的として、明治42年から始められました。

対象事業所には、12月中旬から1月にかけて、調査員が

お知らせ

<b>会場</b>	相良B & G 海洋センターハイツ
<b>対象</b>	18歳以上の健康な人
<b>申込方法</b>	電話で申し込む
<b>参加費</b>	3000円(全6回)
<b>申込先</b>	NPO法人牧之原市 健康づくりセンター
<b>定員</b>	20人(先着順)
<b>申込期限</b>	随時受付
<b>分</b>	
<b>時間</b>	午前10時～午前11時30分
<b>期日</b>	12月11日から1月22日までの毎週金曜日(全6回)
<b>市川</b>	市川市立健康づくりセンター
<b>電話</b>	(52) 46000

なお、調査票に記入された内容は、統計法に基づき秘密が厳守されます。

**問い合わせ** 経営企画室  
横山 宏 (23) 0040

【控除証明書問い合わせ窓口】  
開設期間・時間 3月13日(土)  
まで ▼平日 11時前 8時30分～  
午後5時15分 ▼第2土曜日 11時  
午前9時30分～午後4時  
**専用ダイヤル** ▼ ☎ 0570-070-1111  
☎ 03-6700-1130  
**問い合わせ** 島田社会保険事務所  
☎ 0547-(36)2215  
社会保険庁が廃止され、組織や人員を一新した「日本年金機構」がスタートします。

同様のもので、協力をお願ひ

## 特別職及び職員の給与に関する条例の一部改正

議員の12月の賞与を10%削減する条例案が可決されました。

教育委員の任命　　より新任されました。

　　いづれも現職の鈴木干城(たかし)、教育委員と八木儀一教育委員が再任されました。

　　なお、11月16日に開催された牧之原市教育委員会において、鈴木干城教育委員長、八木儀一教育長が再任されました。

賞与は市長が50パーセント、副市長および教育長が30パーセント、職員が10パーセント削減する給与条例案が可決されました。

また、管理職手当も、規則を改正し、50パーセント削減します。

この給与などの削減により、約8千万円の財源捻出が見込まれます。

市議会臨時会が11月13日、開催されました。今回の臨時会は、任期満了に伴う市長選挙および市議員選挙後初めての議会開催です。

議会提出議案において、議長に田村兼夫議員、副議長に名波富幸議員を選出したほか、常任委員会委員の選任をはじめ、各組合議会議員の選挙などが行われました。また、市長提案のすべての議案について可決をいたしましたので、内容をお知らせします。

第七回牧之原市議会臨時会の報告

